



2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月13日
東

上場会社名 株式会社ギフトイ 上場取引所
 コード番号 4449 URL https://giftee.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役 (氏名) 太田 睦
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 (氏名) 藤田 良和 (TEL) 03-6303-9318
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する四半 期純利益		親会社株主に 帰属する NonGAAP四半 期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	3,722	0.8	1,096	△16.1	802	△22.1	654	△32.9	356	△39.5	352	△40.2
2025年12月期第1四半期	3,693	63.4	1,307	106.8	1,029	104.6	975	101.6	589	134.0	589	139.6

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 471百万円(45.1%) 2025年12月期第1四半期 324百万円(17.0%)

※EBITDA=営業利益+のれん償却額+減価償却費+株式報酬費用+利息費用

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	NonGAAP 1株当たり 四半期純利益
2026年12月期第1四半期	円 銭 11.99	円 銭 11.41	円 銭 11.99
2025年12月期第1四半期	19.90	19.73	19.88

(注) 2025年12月期第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年12月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年12月期第1四半期	百万円 45,782	百万円 9,387	% 18.6
2025年12月期	44,706	9,272	18.9

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 8,535百万円 2025年12月期 8,471百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年12月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 13.00	円 銭 13.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	0.00	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日~2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属するNonGAAP 当期純利益		NonGAAP 1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,949	19.8	4,500	20.3	3,484	33.8	2,882	30.5	1,570	25.71	52.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 親会社株主に帰属する当期純利益については、現時点では精緻化が困難であることから、具体的な予想数値の開示は行っておりません。詳細は、添付資料3ページの「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 —社(社名) — 、除外 —社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年12月期1Q	29,778,502株	2025年12月期	29,777,502株
② 期末自己株式数	2026年12月期1Q	263株	2025年12月期	263株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年12月期1Q	29,778,005株	2025年12月期1Q	29,636,391株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. その他	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループは、スマートフォン等のオンライン上で送付・使用することができるeギフトの生成・流通・販売を行っております。個人・法人・自治体等の間におけるオンラインでのコミュニケーション機会は年々増加の傾向にあり、オンラインコミュニケーションのツールとしてのeギフトの需要が拡大しております。

このような環境の中、当社グループは「eギフトを軸として、人、企業、街の間に、さまざまな縁を育むサービスを提供する」というビジョンの下、個人向けの『giftee』サービス、法人向けの『giftee for Business』サービス、eギフトの生成システムを提供する『eGift System』サービス、及び主に自治体向けに地域通貨等の電子化のソリューションを提供する『地域通貨』サービスの4つのサービスを展開しております。

当第1四半期連結累計期間における、各サービスの経営成績は次のとおりです。

『giftee』サービスでは、個人の需要の着実な獲得により、会員数は257万人（前年同期比19万人増）となりました。

『giftee for Business』サービスでは、eギフトを販促施策等に利用する法人に加えて、「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」等を活用した補助金・支援金の配付手段としてeギフトを活用する自治体の利用が増加したことにより、利用企業・自治体（DP）数は1,464社（前年同期比179社増）、実施案件数5,372件（前年同期比723件増）と前四半期に続き過去最高値を更新いたしました。

『eGift System』サービスでは、飲食・小売業界に加え、幅広いジャンルの法人での導入が進み、利用企業（CP）数は308社（前年同期比36社増）となりました。

『地域通貨』サービス売上は、上記交付金等を活用した生活者支援施策において、地域通貨による給付ニーズに対応した案件の採択が進んだことから、前年同期比で増加しました。

（注）本記載のDP数及びCP数は、いずれも当社単体ベースの数値です。

また、2025年12月期第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結会計期間との比較分析については、暫定的な会計処理を確定させた金額を用いております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,722百万円（前年同期比0.8%増）、売上総利益は2,828百万円（前年同期比2.2%増）、営業利益は802百万円（前年同期比22.1%減）、経常利益は654百万円（前年同期比32.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は356百万円（前年同期比39.5%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間における経営成績の詳細は次のとおりであります。

（売上高）

当第1四半期連結累計期間における売上高は3,722百万円（前年同期比0.8%増）となりました。

（売上原価、売上総利益）

当第1四半期連結累計期間における売上原価は894百万円（前年同期比3.4%減）となりました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上総利益は2,828百万円（前年同期比2.2%増）となりました。これは、顧客ポートフォリオの分散化によるものです。

（販売費及び一般管理費、営業利益）

当第1四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費は2,025百万円（前年同期比16.6%増）となりました。これは、主に事業拡大に伴い積極的に採用した人材に係る人件費等の増加、サーバー費用等の支払手数料の増加によるものです。その結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益は802百万円（前年同期比22.1%減）となりました。

(営業外収益、営業外費用、経常利益)

当第1四半期連結累計期間において、営業外収益は21百万円となりました。これは、主に受取利息18百万円によるものです。また、営業外費用は169百万円となりました。これは、主に持分法による投資損失89百万円、支払利息53百万円によるものです。この結果、当第1四半期連結累計期間の経常利益は654百万円(前年同期比32.9%減)となりました。

(特別利益、特別損失、税金等調整前四半期純利益)

当第1四半期連結累計期間において、特別利益は4百万円となりました。これは、新株予約権戻入益4百万円を計上したためです。この結果、税金等調整前四半期純利益は658百万円(前年同期比32.5%減)となりました。

(親会社株主に帰属する四半期純利益)

当第1四半期連結累計期間において、法人税、住民税及び事業税237百万円、法人税等調整額47百万円を計上した結果、当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は356百万円(前年同期比39.5%減)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は45,782百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,075百万円増加いたしました。流動資産は34,420百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金18,060百万円、売掛金及び契約資産11,363百万円、前渡金4,054百万円であります。固定資産は11,361百万円となりました。主な内訳は、投資有価証券5,127百万円、のれん3,341百万円、ソフトウェア815百万円であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は36,394百万円となり、前連結会計年度末に比べ960百万円増加いたしました。流動負債は29,650百万円となりました。主な内訳は、預り金8,137百万円、短期借入金6,595百万円、買掛金6,566百万円であります。固定負債は6,744百万円となりました。主な内訳は、長期借入金6,107百万円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は9,387百万円となり、前連結会計年度末に比べ115百万円増加いたしました。これは主に、為替換算調整勘定が82百万円増加、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が356百万円増加、配当金の支払により利益剰余金が387百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績は、想定に対し大きな乖離が見られないことから、連結業績予想は据え置いております。今後の業績の動向を踏まえ、修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,933	18,060
売掛金及び契約資産	10,652	11,363
棚卸資産	617	354
前渡金	4,997	4,054
その他	751	669
貸倒引当金	△86	△82
流動資産合計	33,867	34,420
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	322	375
工具、器具及び備品(純額)	59	52
有形固定資産合計	382	428
無形固定資産		
ソフトウェア	769	815
ソフトウェア仮勘定	277	250
のれん	3,408	3,341
その他	1,020	1,015
無形固定資産合計	5,476	5,423
投資その他の資産		
投資有価証券	4,547	5,127
敷金及び保証金	270	276
繰延税金資産	158	102
その他	4	4
投資その他の資産合計	4,981	5,509
固定資産合計	10,839	11,361
資産合計	44,706	45,782

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,642	6,566
短期借入金	6,545	6,595
1年内返済予定の長期借入金	3,545	2,925
未払金	1,176	1,428
未払費用	307	373
未払法人税等	716	374
契約負債	2,507	3,092
預り金	7,633	8,137
その他	44	156
流動負債合計	29,119	29,650
固定負債		
長期借入金	5,716	6,107
退職給付に係る負債	133	144
資産除去債務	137	137
繰延税金負債	322	313
その他	4	40
固定負債合計	6,314	6,744
負債合計	35,434	36,394
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,286	3,286
資本剰余金	3,473	3,473
利益剰余金	1,648	1,618
自己株式	△0	△0
株主資本合計	8,407	8,377
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	106	118
為替換算調整勘定	△42	39
その他の包括利益累計額合計	63	157
新株予約権	676	707
非支配株主持分	124	144
純資産合計	9,272	9,387
負債純資産合計	44,706	45,782

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	3,693	3,722
売上原価	926	894
売上総利益	2,767	2,828
販売費及び一般管理費	1,737	2,025
営業利益	1,029	802
営業外収益		
受取利息	6	18
為替差益	19	—
その他	6	2
営業外収益合計	33	21
営業外費用		
支払利息	50	53
持分法による投資損失	26	89
投資事業組合運用損	10	25
その他	0	0
営業外費用合計	87	169
経常利益	975	654
特別利益		
新株予約権戻入益	0	4
特別利益合計	0	4
税金等調整前四半期純利益	976	658
法人税、住民税及び事業税	354	237
法人税等調整額	19	47
法人税等合計	374	284
四半期純利益	601	374
非支配株主に帰属する四半期純利益	11	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	589	356

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	601	374
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20	12
為替換算調整勘定	△256	84
その他の包括利益合計	△276	96
四半期包括利益	324	471
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	318	451
非支配株主に係る四半期包括利益	6	20

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の海外連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、eギフトプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	115百万円	121百万円
のれん償却額	127 "	130 "

3. その他

該当事項はありません。